

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 旭ポリスライダー		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 530-0005 大阪府大阪市北区中之島3丁目3番3号	
本票作成	部署名：生産管理部				
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）		
事業の概要	プラスチック成型品製造				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山久世工場		岡山県真庭市三崎860-2	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 30 年度 ~ 平成 30 年度 (1 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 29 年度)			目標年度 (平成 30 年度)					
	9,109 t CO ₂			9,018 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 29 年度) の排出量					
	①	岡山久世工場		9,109 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	生産数量		基準年度	目標年度
			13.630	13.494
		t CO ₂ / (千万個)	t CO ₂ / (千万個)	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 29 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

品質・環境目標とを考えた原単位を打ち出す為、現在品質保証部の方で製造各部門とヒアリングを実施し、方針を手掛けている。品質の向上により不良品を作ったり、作り直しする二重の無駄が削減でき、排出される廃棄物等も削減できるので運搬や処分が必要となるエネルギーも削減できる。一方、工場の設備や建物の省エネ設備の導入により、エネルギー削減効果 (CO₂削減、温室効果ガス排出量) に貢献できる。

【目標削減率達成のための推進体制】

経営者、部署での管理者を始め、現場と一体となって生産性・稼働率の向上に取り組んでいる。品質向上はもとより、エネルギー(温室効果ガス排出量)削減を実現するために、毎月の品質会議や採算性向上のための会議を開催しエネルギーの削減に取り組んでいる。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山久世工場	製造過程で稼働している成型機の更新の実施(29年度3台) 新中央棟の竣工に際し、照明・空調設備等、省エネ設備改善の実施

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山久世工場	現生産設備の稼働率向上・効率化の取り組みを実施している。およそ2年後には、新棟建設による省エネ設備や空調設備等(クリーンルーム含む)エネルギー削減を実現出来る。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

電気の節電対策、省エネ設備への改善等でエネルギー使用削減への貢献度をアップしていけるものとする。工場全体で品質保証部の主導による生産製造・廃棄物等の原単位の見直しの取り組みを各部署に水平展開する方針である。